

2026年度春学期 授業評価アンケート集計結果

1. 集計概要

対象	2026年度春学期の学部授業
有効回答件数	135件
対象科目数	33科目

2. 経年比較指標

指標	2026年度春学期
到達度：「十分に到達」＋「概ね到達」の割合	87.4%
授業外学習時間：2時間以上の割合	36.3%
推薦度：「強く勧めたい」＋「勧めたい」の割合	94.8%

3. 回答分布

到達目標の達成度

回答区分	割合	グラフ
十分に到達・概ね到達	87.4%	
一部到達・ほとんど到達できず	12.6%	

授業外学習時間

回答区分	割合	グラフ
1時間未満	31.1%	
1～2時間未満	32.6%	
2～5時間未満	28.1%	
5～10時間未満	7.4%	
10時間以上	0.7%	

授業の推薦度

回答区分	割合	グラフ
強く勧めたい・勧めたい	94.8%	
どちらともいえない・勧めたくない	5.2%	

2026年度春学期 授業評価アンケート集計結果

4. 学びに役立った要素（上位3項目を選択）

選択肢	割合	グラフ
講義の説明が分かりやすかった	56.3%	
講義の内容量（取り扱う範囲・情報量）が適切だった	31.1%	
講義の進度（話す速さ・時間配分）が適切だった	28.1%	
スライド・配布資料が分かりやすかった	27.4%	
授業内のディスカッションが役立った	25.2%	
課題に取り組むことで学びが深まった	24.4%	
授業内のグループワークが役立った	20.7%	
授業内の質疑応答が役立った	13.3%	
自主的な予習または復習に取り組むことで学びが深まった	12.6%	
フィードバック（コメント・採点）が役立った	12.6%	
授業内の演習（ロールプレイ・練習問題など）が役立った	9.6%	
授業内の発表が役立った	9.6%	
授業外の学習支援（オフィスアワーなど）が役立った	2.2%	
特にない	0.0%	

2026年度春学期 授業評価アンケート集計結果

5. 改善してほしい点（上位3項目を選択）

選択肢	割合	グラフ
特になし	65.9%	
講義の進度（話す速さ・時間配分）を調整してほしい	9.6%	
演習（ロールプレイ・練習問題など）を増やしてほしい	8.9%	
講義の内容量（取り扱う範囲・情報量）を調整してほしい	7.4%	
課題の量を調整してほしい	7.4%	
環境（音量・板書・機器）を改善してほしい	7.4%	
授業内の参加型活動（質疑応答・ディスカッションなど）を増やしてほしい	6.7%	
課題・レポートに対してフィードバック（コメント・返却）を充実させてほしい	6.7%	
ディスカッション・グループワークの進め方を改善してほしい	5.2%	
スライド・配布資料を分かりやすくしてほしい	4.4%	
課題の難易度を調整してほしい	4.4%	
授業の到達目標を明確にしてほしい	3.0%	
講義の説明を分かりやすくしてほしい	3.0%	
課題の評価基準を明確にしてほしい	2.2%	